

【190】

◇思想…主に と の間での論争

- …国民の自由・権利の確立こそが国権を確保するための前提
- (国家主義) …国家の独立を維持・民権は少々切り捨ててもかまわない

○文明開化期…民権論・国権論の紹介

- ()・ ()
-

○日清戦争前

- 民権論→ …国民の生活向上のための西洋化は必要
雑誌「 」
- 国権論→ …国民の幸福は国家の独立・国民性の統一が前提
雑誌「 」
- …、新聞「 」

○日清戦争・三国干渉後(日露戦争前)

- 民権論→ が に転向、対外膨張論に転じる
(反戦論： の 「 」)
- 国権論→ … 雑誌「 」日本の大陸進出肯定
(…対露強硬論に転換、日本の大陸進出容認)

○日露戦争後

- 国家主義に対する疑問→国家的利害よりも地方、個人の利益を重視する風潮
←政府は を発布し、引きしめを図る
- の成長←資本主義の確立に伴う
- → により「 」へ

◇宗教…神道・仏教とキリスト教の対立・競合

○神道

- 神道国教化は失敗
- 教派神道の浸透

○仏教

- で打撃→ らが回復に努力

○キリスト教

- 外国人教師の影響… (札幌農学校) (熊本洋学校)
- の活躍